

ジェイアールバス東北本部

第17号

2020年11月26日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一

編集：情宣部

「2020年度冬季ダイヤに関する申し入れ」について②

降雪による各路線内の除排雪については、関係各箇所徹底を図り万全の対策を講ずること。

- (組合) 降雪量の多い青森支店の構内をはじめ、各路線内の除排雪についても万全な対策を講ずること。
- (会社) 例年通り、各現場から関係機関に連絡し対応していく。

各現場の適正要員を明らかにし、現在の要員数を明らかにすること。

- (組合) 青森支店からの転勤が多く発生しているが、繁忙期を含め要員的な問題はあったのか。また、要員が不足している箇所がないのか明らかにすること。
- (会社) 適正要員の配置に向け人事異動を行っており、極端に少ない箇所はない。青森支店に関しては、通常期での適正要員を配置し、繁忙期には本社から七北田、白沢事業所に助勤を出し、青森支店からの転勤者を地元に戻すことで効率的かつ経費を抑えて計画的に対応し、貸切、臨時便含めて収入があった。

10月1日の業務移管開始に伴い新設された古川泊所を含めた泊所等については問題の無いようにすること。

- (組合) 古川の泊所に関しては、多くの職場から休息が取れないと改善を求める声が上がっている。早急に改善すること。
- (会社) 古川泊所については、整備の検討を行っている。個室で考えており、8部屋つくるには大幅な工事が必要であるが、空室を使用し乗務員に休んでもらいながらの作業となる。遅くとも1月中には完成予定である。それまでは、ご迷惑をおかけすることになるがご理解頂きたい。

乗務員休憩所は、要員数に見合った休憩箇所を確保すること。

- (組合) これまで何度も議論しているが、七北田事業所の休憩室が狭く改善を求める声が職場から出ている。要員数に見合った休憩所を確保すること。
- (会社) 改善に向け仙台市交通局と引き続き協議を行っていく。

各現場において拘束時間が13時間を超えるダイヤについては、健康維持、休息時間確保のため13時間以内となるように改善すること。

- (組合) 拘束時間が13時間を超えるダイヤが、福島7行路、七北田9行路、盛岡1行路、二戸4行路、白沢5行路ある。改善基準でも原則13時間となっており、健康維持、休息時間確保のためにも13時間以内となるよう早急に改善すること。
- (会社) そうした状況は把握しており、現在、来年度のダイヤの組み換えを行っているが、多少改善する見通しが立ってきた。全部とはいかないが、一つずつ状況を判断しながら今後も改善に努めていく。